

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.12

令和5年9月1日発行

文責 校長 市丸 明彦



モア スマイル



凡事徹底の大切さ

先週25日から学校は始まっていたので、生活のリズムや体調は慣れてきたと思います。今日から2学期の本番です。まだ暑い日が続きますが、しっかりと頑張りたいと思います。

さて、今日の始業式で以下のことを話しました。

経営の神様でパナソニック創業者の松下幸之助さんや、イエローハット創業者の鍵山秀三郎さんの座右の銘として、『凡事徹底』という言葉があります。特別なことではなく、ごく平凡なことを徹底してやり抜くという意味です。つまり、物事を成し遂げるためには、当たり前のことを当たり前に行えるか、それを徹底してできるかということです。

この「凡事徹底」について、イエローハット創業者の鍵山さんを題材に話しました。掃除をすることで会社の雰囲気良くなると思い、社長になっても毎日トイレ掃除をされたそうです。そのことが社員の心を変え、地域にも評判のお店になり、会社の雰囲気や売り上げも良くなったそうです。

松下幸之助さんは、取引先の企業を訪問された際、経営や事業が上手くいっているかどうかを瞬時に見抜かれていたそうです。1つ目は従業員の「挨拶」、2つ目は職場の「整理・整頓」、3つ目はトイレなどの「掃除」です。当たり前のことが会社経営にも生かされています。



保護者の皆さんのお勤めの会社等でも、「挨拶」、「整理・整頓」、「掃除」などはしっかりとされているかと思います。まさに、学校も同じです。

しかし、「三日坊主」という言葉があるように、物事を徹底して続けることは難しいことです。「少しぐらい手を抜いても…」「みんなもしてないし…」などの言い訳が邪魔して、自分の成長の機会や可能性を奪うこともあります。

そこで、今日の始業式では、2学期の目標など、自分で何かできそうなことを決めて、それを続けて欲しいとお願いをしました。本校では『笑顔ソムリエ』と言って、

㊦ そろえる ㊧ 無言掃除 ㊨ 立腰 ㊩ 笑顔で挨拶 にも力を入れています。

それぞれのご家庭でも、「我が家における『当たり前』とは何か？」を話題にし、ご家庭の当たり前をお子様が実践できるように支援していただければと思います。

【熱中症に注意しましょう】

国連事務総長が地球温暖化ではなく「地球沸騰化」の時代に入ったとの報道がありました。最近熱中症によって命を落とすニュースも。

学校でできる最善の対策を実施していきますが、ぜひご家庭でも熱中症対策をお願いします。